

広報とめ
トウ・ミー

To Me

12

Dec 2023
Vol.343



【特集・今月の表紙】

人生100年時代を生きる

【ときめき人】

清野 和裕 さん





特集 人生100年時代を生きる

厚生労働省の調査によると、日本人の平均寿命は令和4年の段階で、男性が81・05歳、女性が87・09歳。40年前と比較すると、75歳からの平均余命は男性で約4年、女性では約6年長くなっています。このまま平均寿命が延び続けていけば、100歳を超えるまで生きることがそんなに珍しいことではなくなりそうです。

長い老後を豊かに生きていくためには、人生設計を見直す必要も出てくるかもしれません。自らの老いへの考え方やライフスタイルは、人によって異なります。一人一人が自分の人生について考え、これまでの経験をもとに自己実現していくことが、「人生100年時代」の豊かな暮らしにつながります。

これからの人生を自分らしく過ごすために、必要な備えについて考えてみましょう。

令和2年時点での本市の平均寿命と健康寿命の差は、男性1・73年（県Ⅱ1・37年）、女性3・45年（県Ⅱ3・07年）で、いずれも県全体の平均値よりも差が大きくなっています。

● 介護需要の増加

本市における令和4年の要支援・要介護認定者数は5570人、総人口の約7・5％で、5年間で0・3％増加しました。

今後も介護ニーズの拡大が見込まれ、介護者への支援や介護保険の在宅サービスの充実、介護予防のための取り組みを進めていくことが求められています。

登米市の現状と課題

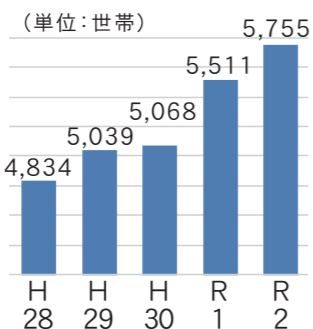
● 少子高齢化が進行

本市の総人口は直近10年間で約1万人減少しています。人口が大きく減少していく中で、いわゆる団塊の世代が全て75歳以上となる令和7年の高齢化率（総人口に占める65歳以上の人口割合）は38・2％、その15年後の22年には41・6％になると推測されています。（第二次まち・ひと・しごと創生総合戦略における人口推計）

● 高齢者世帯の増加

独居を含めた65歳以上の高齢者のみの世帯数は年々増加。令和2年には高齢者のみの世帯が全世帯数の21・1％を占めています。

■ 市内の高齢者世帯数



※宮城県高齢者人口調査より

このような状況の中で、今後、住民が安心して日常生活を送るための介護サービスや生活支援の需要は増加し、多様化していくことが推測され、そのニーズに対応する環境づくりが必要です。

● 健康寿命が県平均と比べて短い

健康寿命とは、介護などの必要がなく、自立して健康的に過ごすことができる期間のことです。何歳まで生きられるのかを示す「平均寿命」と「健康寿命」の差は、「健康ではない期間」を意味します。

健康

4、5 ページ

介護

6、7 ページ

資産

8、9 ページ

暮らし

10、11 ページ

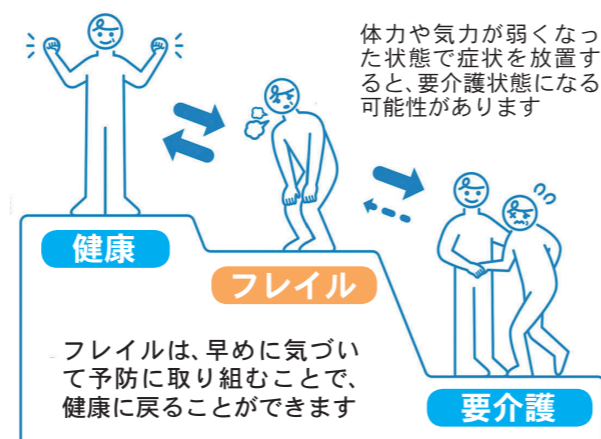
健康寿命を延ばす

介護や支援を受けず、長く元気に楽しく、自立して暮らしていくために、実践できることを紹介します。

フレイルを予防しましょう

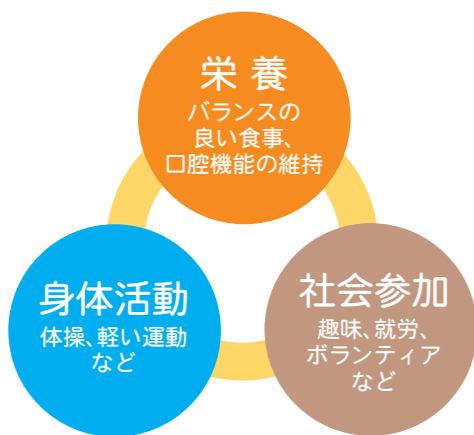
フレイルとは、年を取って体や心の働き、社会的なつながりが弱くなった状態を指します。

年齢を重ねていくと、心身や社会性などの面でダメージを受けたときに回復できる力が低下し、これによって、健康に過ごせていた状態から、生活を送るために支援を受けなければならない要介護状態に変化していきます。



フレイル予防の3本の柱

フレイルは、自分の状態と向き合って、予防に取り組むことで、その進行を緩やかにし、健康な状態に戻すことができます。予防するためには「栄養」「運動」「社会参加」が大切です。フレイルの入り口は人それぞれ。一つの入り口からドミノ倒しのようにならないように、3本の柱を毎日の生活に取り入れ、今できることから始めてみましょう。



介護予防出前講座

市では、健康寿命を延ばす取り組みの一つとして職員などが地域に出向き、健康づくり・介護予防教室を開催しています。地域活動や集いの場などで、フレイル予防のための食事や運動、認知症予防体操や口腔ケアの方法など、要望に応じた内容で開催します。

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課

☎ 0220(58)5551



自分に合わせた運動を



体を動かさない生活を続けると、運動不足により筋肉量や歩行速度が低下し、転倒や骨折、寝たきり、持病の悪化につながりやすいといわれています。無理のない範囲で体を動かしましょう。

市では、健康寿命を延ばす取り組みの一つとして、介護予防体操「いきいき体操とめ」を考案し、推奨しています。年齢とともに低下しがちな筋力やバランス機能を保つための体操で、曲に合わせて歌いながら、タオルを使って、楽しく運動できます。

YouTubeで「いきいき体操とめ」の動画を配信しています。二次元コードを読み込んでご覧ください



バランスの良い食事を

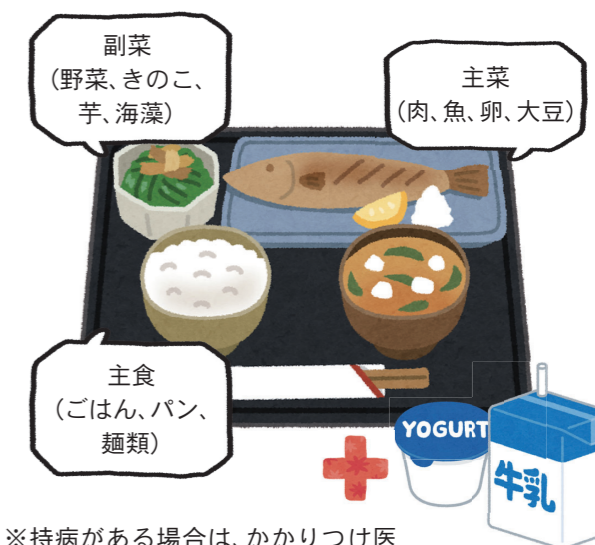
主食・主菜・副菜がそろると、自然とバランス良く栄養を取ることができます。特に「たんぱく質」は、高齢期に健康な体を維持するために不可欠な栄養素で、肉や魚、卵、大豆製品、乳製品などに豊富に含まれています。日頃から意識して3食しっかりとたんぱく質を取るように心がけましょう。

また、食べ物の入り口でもある口や歯の衰えは、全身の健康に影響します。歯磨きや、よくかんで食べることで、定期的な歯科健診と口の体操などで、口腔内の健康を保ちましょう。

厚生労働省パンフレット
「食べて元気にフレイル予防」



「たんぱく質」を意識しましょう



※持病がある場合は、かかりつけ医に相談してください。

登米市タウンウォーキング

ショッピングモール内で、安全で快適なウォーキングやストレッチなどを実施。効果的な歩き方や自宅でもできる簡単な運動などを学ぶことができます。併せて、「ナトカリ測定」により、健康的な食生活と運動による高血圧予防の実践を推進しています。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課

☎ 0220(58)2116



介護が必要になったら

自分や家族が、介護が必要な状態になってしまったときの相談窓口などを紹介します。

高齢になればなるほど心身の機能は衰え、介護の必要性は高くなります。現在の日本で要支援・要介護状態にある人のうち、85歳以上の人は約50%を占めています。また、医療・介護需要の拡大や社会保障費の増大など、高齢化の問題はますます深刻になっていくことが予想されます。

介護が必要となった高齢者が、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい生活を継続できるよう、さまざまな支援やサービスを提供する仕組みの構築が必要です。市では、医療・介護・予防・生活支援など、地域包括ケアに関わる多職種と連携して、地域の自主性や特性に応じた「地域包括ケアシステム」を構築して取り組みを進めています。



高齢者の相談窓口

地域包括支援センター

地域包括支援センターは、65歳以上の人やその家族の身近な「総合相談窓口」です。主任介護支援専門員や社会福祉士など専門知識を持った職員が、高齢者が住み慣れた地域で生活できるように、介護保険に関することや介護予防、認知症に関すること、虐待防止などの相談支援をしています。

●こんなことで困っていませんか

- 「介護保険を利用するにはどうしたらいいか」
- 「家族の介護をしているが負担が大きくて大変」
- 「ひとり暮らしで、持病もあるので不安だ」
- 「近所の高齢者が虐待されているかもしれない」
- 「もの忘れがひどく、お金の管理に自信がない」

各地域包括支援センターの連絡先は、24ページに掲載しています。分からないことや不安に思っていることがあれば、気軽に相談してください。

●認知症サポーター養成講座

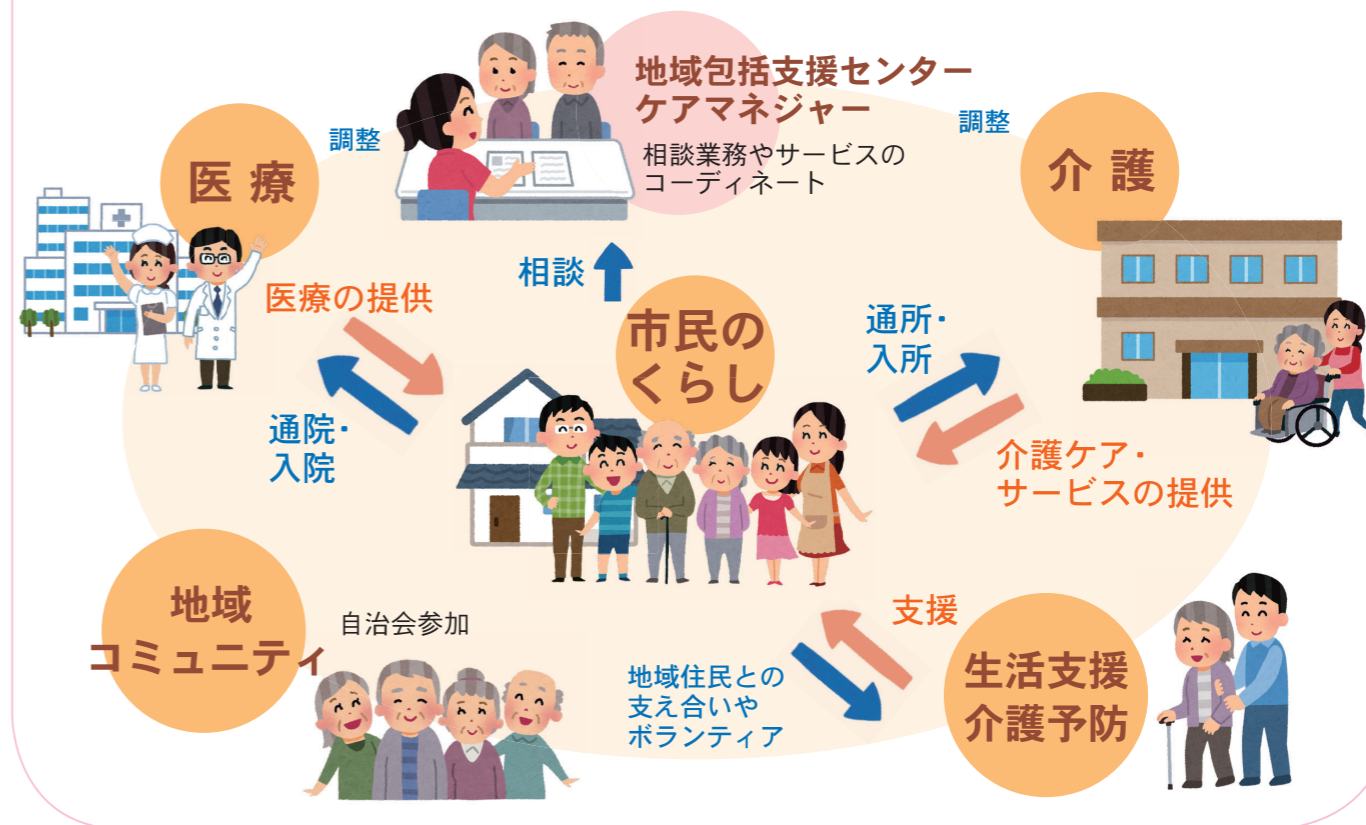
市は、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、寄り添い、支え合えるように応援する「認知症サポーター」を養成する講座を開催しています。受講を希望する場合は、地域包括支援センターにご相談ください。



認知症サポーター養成講座を受講して
登米総合産業高校2年
阿部 郁美 さん

福祉科で介護・福祉に関する専門知識と技術を勉強しています。今回の講座では、認知症について詳しく学ぶことができました。今後の実習などで認知症の利用者さんと接する際は、ご本人が混乱や不安を抱えていることを理解し、自尊心を傷つけないように対応していきたいと思います。

登米市の地域包括ケアシステムのイメージ図



介護者を総合的に支援

ケアマネジャーの役割

介護サービスを受けるためになくてはならない存在なのが、ケアマネジャー（介護支援専門員）です。「要支援」の人は地域包括支援センターが主に担当しています。一方、「要介護」の人の場合は居宅介護支援事業者のケアマネジャーが担当します。また、利用者自身が担当者を選ぶこともできます。

●ケアプランは、生活をよりよくするための図面

ケアマネジャーは、利用者が適切な介護サービスを利用するために、「介護サービス計画書(ケアプラン)」を作成し、行政や介護事業者との連絡調整や、利用者の介護サービス全体をマネジメントします。住み慣れた地域や自宅でのどのように暮らしていくか、利用者と家族に寄り添い、共に考え、支援します。

●介護ニーズはさらに拡大

人口減少と少子高齢化に伴い、介護認定者の増加や介護業界の人手不足は拡大していくことが見込まれます。また、自宅介護を望む人、介護施設を利用し

宮城県ケアマネジャー協会登米支部長
久光 知香子 さん



たい人など、老後の生活スタイルや考え方によって、介護に求められるものが変わっていくかもしれません。誰もが必要なサービスを受けられるように、社会全体で考えていくことが大切です。

●地域で支え合いながら、自分らしく暮らす

介護に限らず、隣に困っている人がいたら手を差し伸べること、ボランティアに参加することなど、ささいなことから、人のためにできることに目を向けてください。みんなが助け合い、心も体も健康長寿な人が増えて、介護支援があまり必要とされない地域、時代になっていくことが、私たちの願いです。

老後のお金や家のこと

老後の家計や財産管理など、将来のライフプランを考える上でのヒントを紹介します。

自分や家族が高齢になったとき、「どこでどのような生活をするのか」「生活費は年金や貯蓄だけで十分に足りるのか」「相続対策や財産管理はどうしたらよいか」など、不安を感じることはありませんか。

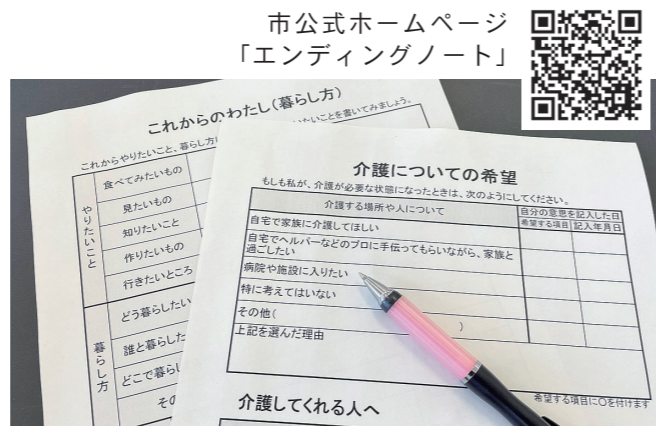
暮らし方は、それぞれの生活環境や資産状況などによって違います。本人も家族も安心できる老後の生活の実現に重要なのは、将来の生活を今のうちから予測し、早めに備えておくことです。



エンディングノート

エンディングノートは、自分が亡くなったとき、あるいは病気やけが、認知症で判断能力が衰えてしまったときに備えて、必要な情報や希望を書いておくノートです。遺言書のような法的効力はありませんが、終活のさまざまな場面で役立ちます。

自分の人生を考え、よりよくするための指針として、エンディングノートを書いてみましょう。



年金制度

受給開始年齢になったり健康状態に問題が生じたときに受け取れる年金。自分が将来もらえる年金額がいくらなのか、老後の準備のためにも理解しておきましょう。年金の手続きや相談などについては、年金事務所へ問い合わせください。

【問い合わせ】古川年金事務所
☎ 0229 (23) 1200

年金受給額を調べる方法

ねんきん定期便
毎年誕生日に送られる年金記録を記載した通知。50歳以上は年金見込み額が分かります。

ねんきんネット
インターネットを通じて、自分の年金の情報を手軽に確認できます。利用登録が必要です。

公的年金シミュレーター
スマートフォンやタブレットで、将来受給できる年金額を手軽に試算することができます。

今からできる老後の備え

相続や生前贈与、財産管理など、老後の手続きについてどうしたらよいか、相談に来る人が増えています。

●成年後見制度

高齢になると、身体機能の低下だけでなく、認知症などにより判断能力が低下し、財産の管理や契約手続きが困難になったり、経済的な被害に遭ったりする恐れがあります。このような場合に支援する制度が、成年後見制度です。成年後見制度には、判断能力が低下してから裁判所が支援者を決める「法定後見」と、元気なうちから将来に備え、契約して利用する「任意後見」があります。

●相続登記の義務化

不動産の所有者が亡くなると相続登記の問題が生じます。令和6年4月からは、正当な理由なく不動産の相続に

よる取得を知ってから3年以内に相続登記の申請をしなかった場合、10万円以下の過料が科される可能性があります。自分や家族のために、亡くなった人の不動産の相続登記を早めに検討してほしいと思います。

●元気なうちに備えを

判断能力が低下すると、重要な事柄ほど希望を実現することが難しくなります。将来、どのような生活を希望するのか、自分の財産を誰に引き継いでほしいか、考える時間や対策をとりましょう。また、それを形にすることも大切です。エンディングノートや遺言書などの作成に、早すぎるということはありません。

老後の不安や、手続きなどに疑問を感じている場合は、最寄りの公的窓口や司法書士などに相談してください。



宮城県司法書士会
登米支部
開発 育子 さん

宮城県司法書士会
ホームページ



県内の司法書士を
掲載しています

空き家バンク

将来、自宅や実家が空き家になったらどうするか、考えたことはありますか。

「空き家バンク」は、空き家の賃貸・売却を希望する人から申し込みを受けた情報を、空き家の利用を希望する人に紹介する制度です。相続や空き家管理などの問題解決の方策の一つとして、ぜひ制度の活用を検討してみてください。

【問い合わせ】まちづくり推進部観光シティプロモーション課(ふるさと定住係)
☎ 0220(23)7331



■ 終活セミナー

中津山公民館では、全3回のシリーズで「終活セミナー」を開催しました。相続が争族にならないための対策、親が元気なうちに聞いておきたい5つのこと、エンディングノートの書き方などをテーマに講話を実施し、述べ57人が参加。住民の皆さんの終活に対する関心の深さがうかがえました。

【問い合わせ】中津山公民館 ☎ 0220(55)2533



漁業の町、雄勝で生まれ育ち、夫と穏やかな生活を送っていた村上貞子さん(写真右)は、東日本大震災で自宅が被災し、豊里町下町地区へ移り住みました。現在は、息子夫婦と孫の4人暮らし。海での暮らしを懐かしく思いながらも「安心して生活できることが幸せ」と話します。
移住後に親しくなった佐々木まし子さん

(写真左)が、「村上さんはね、ミニデイサービスでカラオケを歌ったり、手作りの小物を配ったり、とっても元気で優しいの」と言う、二人の顔はほころびました。
「人と関わりながら、好きなことをして、おいしい食事をして、毎日楽しく笑って過ごしています。あたりまえのことが、私の元気の秘訣」と村上さんは明るく笑います。

市は、人と人、人と社会がつながり、生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことのできる「地域共生社会」の実現に向けて取り組んでいます。
この先、自分が望む暮らしをイメージしてみましよう。健康づくりや社会参加の活動がしたいとき、また、環境の変化などで希望通りに物事が進まなくなったとき、相談や支援の窓口が身近にあることを知り、今日からできることを始めてみませんか。



町内会主催の敬老会で歌声を披露。参加者の皆さんは、地区最高齢の村上さんの伸びやかな声に聴き入っていました。

生き生きと、豊かに暮らす

仕事や趣味、ボランティア活動など、生きがいを持ち、元気に活躍している皆さんを紹介します。

シルバー人材センター会員 働く喜びを実感しています

伊藤さんは、定年退職を機にシルバー人材センターに入会しました。長年勤めたバス会社のキャリアを生かして、介護事業所などの送迎バス運転業務に従事した後、現在は除草作業や農作業を請け負い、元気に働いています。
「工作中、近隣の人から感謝の声をかけられると涙が出るほどうれしい。また、仲間から機械の取り扱いや技術的なことなど多くのことを教わり学んでいます。仕事を通

して得られることは、お金に代えられない価値があります。そして、何より楽しい」と語る伊藤さん。
趣味は、マラソンと筋トレ。妻と共に続けている舞踊で介護施設に慰問するなど、ボランティア活動にも参加しているとのこと。「健康な状態が保てるのは、仕事や趣味のおかげ」と話す笑顔は、今日も輝いています。
【問い合わせ】登米市シルバー人材センター ☎ 0220(22)8526



伊藤 悦男 さん(78)
迫町倉崎

ミニデイサービスボランティア 地域に交流と生きがいを

的場地区ミニデイサービスで、ボランティア代表を務める山崎さん。月に1回、地区の高齢者が集まって、レクリエーションや体操など、さまざまな活動を通して楽しく過ごしています。
「みんなで歌ったり、冗談を言って笑ったり、毎回ミニデイを楽しみにしてくれている参加者の楽しそうな顔を見ると、私も元気をもらえます」。以前、地元で行政職員として働いていた山崎さんは、お

世話になった地域に恩返しをしたいと、18年以上ボランティア活動を続けています。「高齢化が進んでいるので、これからは後継者育成にも力を注いでいきたい」と話す山崎さんに、参加者から「ずっと(ボランティアを)続けてけろっちゃ」の声が。「100歳まで頑張らなくてないかな」。会場には、にぎやかな笑い声が響いていました。
【問い合わせ】登米市社会福祉協議会 ☎ 0220(21)6310

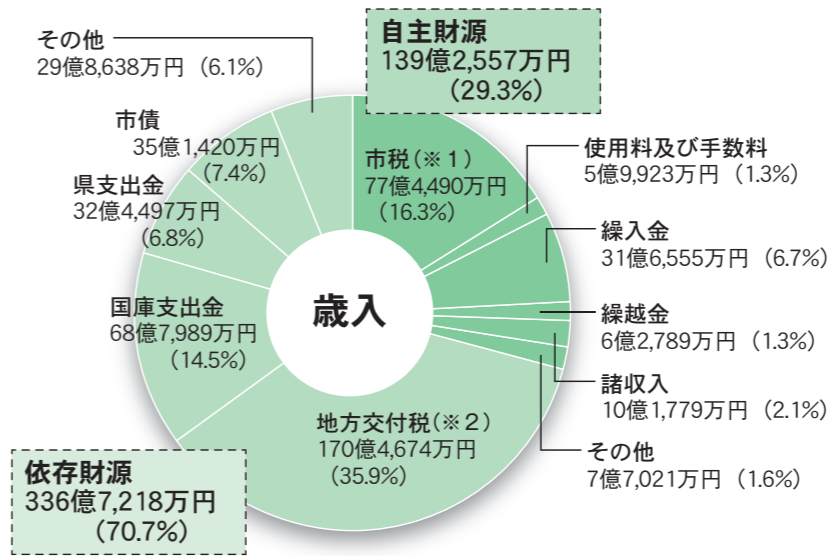


山崎 ふち子 さん(82)
米山町的場

決算報告

市は、財政状況を随時皆さんにお知らせしています。皆さんが納めた税金が、この1年間でまちづくりにどう使われたのか、一般会計を中心に、概要をお知らせします。

一般会計歳入総額 475億 9,775万円



(※1) 市民税 31億5,579万円(6.6%)、固定資産税 36億571万円(7.6%)、軽自動車税 3億3,901万円(0.7%)、市たばこ税 6億4,373万円(1.4%)、水利地益税 66万円(0.0%)
 (※2) 普通交付税 154億9,957万円(32.6%)、特別交付税 14億1,809万円(3.0%)、震災復興特別交付税 1億2,908万円(0.3%)

表1 会計別決算状況

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	475億 9,775万円	462億 6,164万円	13億 3,611万円
特別会計			
国民健康保険	93億 2,775万円	90億 4,151万円	2億 8,624万円
後期高齢者医療	9億 1,574万円	8億 9,576万円	1,998万円
介護保険	104億 5,001万円	100億 8,280万円	3億 6,721万円
土地取得	1,637万円	1,637万円	1万円
宅地造成事業	610万円	289万円	321万円
企業会計			
水道事業	収益的収支 26億 82万円 資本的収支 8億 2,978万円	25億 7,780万円 18億 9,256万円	2,302万円 △10億 6,278万円
下水道事業	収益的収支 37億 3,053万円 資本的収支 18億 8,140万円	36億 4,978万円 28億 2,287万円	8,075万円 △9億 4,147万円
病院事業	収益的収支 79億 2,691万円 資本的収支 10億 4,324万円	75億 5,422万円 11億 6,134万円	3億 7,269万円 △1億 1,810万円
老人保健施設事業	収益的収支 4億 2,870万円 資本的収支 6,515万円	4億 6,762万円 6,662万円	△3,892万円 △147万円

※水道事業、下水道事業および病院事業の会計における資本的収支不足額は、内部留保資金などにより補てんしています

表2 令和4年度決算に基づく健全化判断比率

指標名	内容 (標準財政規模に対する割合)	健全化判断比率	基準値(令和4年度)	
			早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	一般会計の赤字額の大きさ	-	11.99%	20.00%
② 連結実質赤字比率	公営企業会計を含む赤字額の大きさ	-	16.99%	30.00%
③ 実質公債費比率	借金の返済に充てた額の大きさ	8.3%	25.0%	35.0%
④ 将来負担比率	将来負担すべき借金などの大きさ	66.4%	350.0%	-

一般会計歳出総額 462億 6,164万円

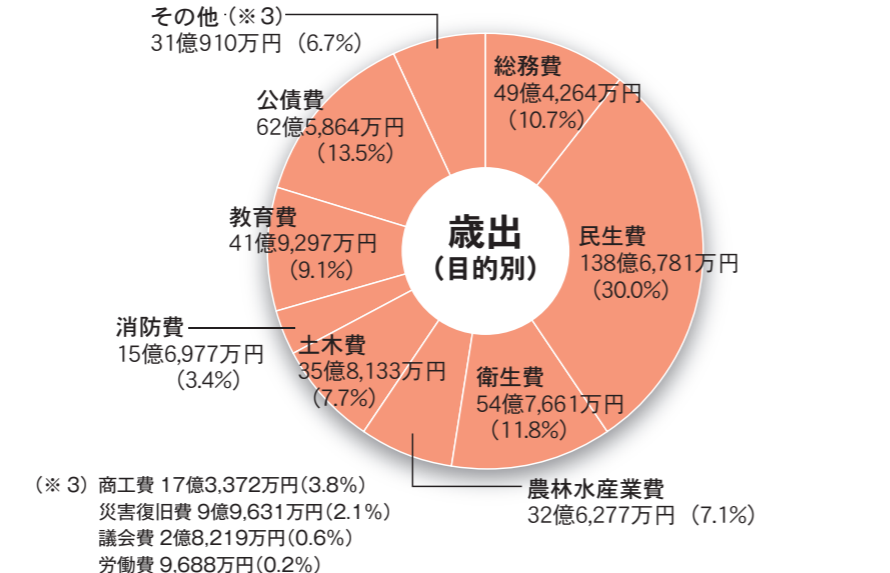
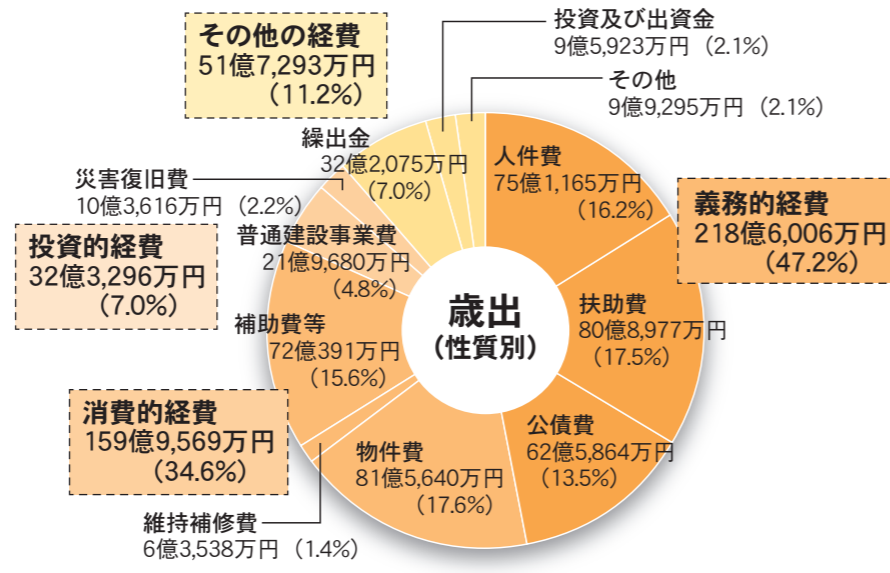


表3 令和4年度決算に基づく資金不足比率

区分	資金不足比率	資金不足額	事業の規模	経営健全化基準
① 水道事業会計	-	-	20億 6,521万円	20.0%
② 下水道事業会計	-	-	7億 6,847万円	20.0%
③ 病院事業会計	-	-	59億 8,232万円	20.0%
④ 老人保健施設事業会計	-	-	3億 9,758万円	20.0%
⑤ 宅地造成事業特別会計	-	-	321万円	20.0%

財政の健全化判断比率は、自治体の財政破綻を未然に防ぐために制定された、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算出されるものです。令和4年度の各指標は全て基準値を下回っており、表3の全ての会計において資金不足額はありませんでした。将来負担比率は前年度より減少しましたが、県内市で最も高い比率となっています。

**財政健全化の目安
全基準値をクリア**

令和4年度一般会計歳入決算額は475億9775万円、内訳は、地方交付税が170億4674万円(歳入全体の35.9%)、国庫支出金が68億7989万円(同14.5%)、市税が77億4490万円(同16.3%)などとなっています。このうち、市税など自主財源の合計は139億2557万円、地方交付税や国庫支出金などの依存財源であることから、国や県などの影響を受けやすい財政基盤となっています。

**地方交付税などの
依存財源が70.7%**

令和4年度一般会計歳入決算額は475億9775万円、内訳は、地方交付税が170億4674万円(歳入全体の35.9%)、国庫支出金が68億7989万円(同14.5%)、市税が77億4490万円(同16.3%)などとなっています。このうち、市税など自主財源の合計は139億2557万円、地方交付税や国庫支出金などの依存財源であることから、国や県などの影響を受けやすい財政基盤となっています。

**新型コロナウイルス感染症関連事業や
小学校整備の設計業務を実施**

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている市民・事業者を支援する事業として、子育て世帯等臨時特別支援事業や住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業、売上が大きく減少した市内事業者に対する事業復活支援給付金事業などを実施しました。

さらに、東和地域および津山地域の小学校整備の実設計、道の駅津山・もくもくランド環境整備事業、米山地区公共施設複合化整備事業などに取り組んだほか、令和4年3月に発生した福島県沖地震や令和4年7月の大雨など、度重なる災害で被災した各施設の復旧事業を実施しました。

令和4年度 住民基本台帳人口 74,228人
 歳出決算額を市民一人(令和5年3月末人口)当たりで見ると… 62万3,237円

総務費 6万6,587円
 行政の運営、庁舎や財産の維持管理などに使われる経費



民生費 18万6,827円
 赤ちゃんからお年寄りまで幅広い福祉の充実などに使われる経費



衛生費 7万3,781円
 保健衛生、健康づくり、ごみ対策などに使われる経費



農林水産業費 4万3,956円
 農業や畜産などの振興と育成のために使われる経費



土木費 4万8,248円
 道路や公園などの整備に使われる経費



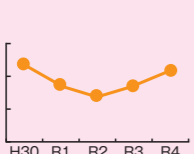
消防費 2万1,148円
 火災や自然災害などの防災活動のために使われる経費



教育費 5万6,488円
 学校などの整備や教育振興に使われる経費



公債費 8万4,316円
 借り入れた市債の元利償還費などに使われる経費



その他 4万1,886円
 議会費・労働費・商工費・災害復旧費など



【問い合わせ】総務部財政経営課
 ☎ 0220(22)2159

市職員の給与などの あらまし 令和4年度

市職員の給与などの状況は、市議会での予算や給与条例の審議などを通じて明らかにされています。今号では職員給与の実態などについて、広く市民の皆さんにご理解いただくため、そのあらましを紹介します。
【問い合わせ】総務部人事課 ☎0220(22)2145

職員数および職員の任免に関する状況

■職員数 (各年4月1日現在) 単位：人

区分	職員数		対前年増減数
	R4	R5	
市長部局 ※	558	555	△3
議会事務局	7	7	0
監査委員事務局	4	4	0
教育委員会	106	108	2
農業委員会事務局	12	11	△1
消防	156	157	1
病院	455	446	△9
上下水道	42	41	△1
合計	1,340	1,329	△11

※ 選挙管理委員会事務局併任含む
※ 宮城県自治振興センター派遣職員(1人)を含まない

■役職別職員数 (令和5年4月1日現在) 単位：人

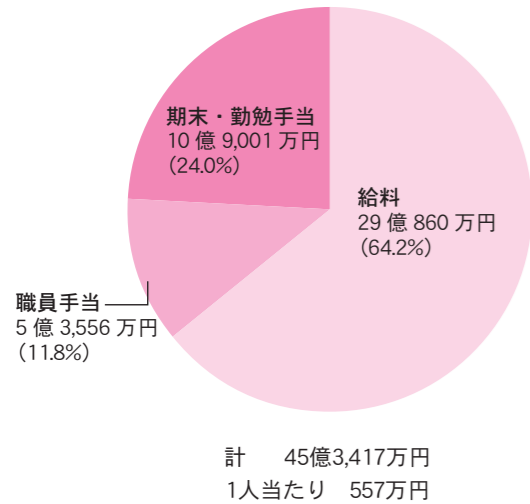
区分	人数	区分	人数	区分	人数	課長補佐級	人数	合計
部長級	13	次長級	42	課長級	119			254
係長級	378	一般職	488	労務職	35	合計		1,329

■職員の退職・採用の状況 (令和4年度) 単位：人

区分	一般行政職	労務職	消防職	医療職	企業職	合計
退職者数	52	5	4	35	2	98
採用者数	55	0	5	17	1	78

職員の給与の状況

■職員給与費の状況 (普通会計決算)



■職員の平均給料月額、平均給与月額、平均年齢の状況 (令和5年4月1日現在)

区分	一般行政職	労務職 (企業職員を除く)	消防職	企業職 (看護師・准看護師)	企業職 (上下水道)
平均給料月額	296,733円	314,956円	256,065円	307,152円	309,729円
平均給与月額	341,427円	333,495円	314,438円	374,103円	349,374円
平均年齢	40.7歳	54.7歳	34.7歳	44.3歳	42.7歳

※「給与月額」とは、給料月額に諸手当の額を足したものです

■特別職等の報酬などの状況 (令和5年4月1日現在)

区分	給料月額等	区分	給料月額等
市長	911,000円	議長	491,000円
副市長	734,000円	副議長	425,000円
病院事業管理者 ※医師の場合	585,000円 ※851,000円	議員	398,000円
教育長	604,000円		
(令和4年度支給割合)		(令和4年度支給割合)	
市長	6月期 1.65月分 12月期 1.65月分 合計 3.30月分	議長	6月期 1.65月分 12月期 1.65月分 合計 3.30月分
副市長			
病院事業管理者			
教育長			

■職員手当の状況 (令和5年4月1日現在)

手当の種類	内容			
期末手当 勤勉手当	(令和4年度支給割合)			
		期末手当	勤勉手当	合計
	6月期	1.20月分	1.00月分	2.20月分
	12月期	1.20月分	1.00月分	2.20月分
	職務上の段階、級等により加算措置あり			
退職手当	(支給率)	自己都合	勤奨・定年	【その他の加算措置】 定年前早期退職特例措置 (2%~20%)
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	
	最高限度額	47.709月分	47.709月分	

手当の種類	内容
扶養手当	○子10,000円(満15歳に達する日以後の最初の4月1日から、満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある扶養親族たる子については、一人につき5,000円を加算) ○子以外6,500円
通勤手当	○交通機関の利用者 ○自動車などの使用者 使用距離に応じて2,000円~31,600円を支給
住居手当	○家賃などに応じて28,000円を限度として支給
管理職手当	○管理または監督の地位にある職員について、その職務の特殊性に基づき支給(最高額66,400円)
その他の手当	上記のほかに、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当などがあります

人事行政の運営等の状況

■職員の勤務時間 (令和5年4月1日現在)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	8:30	17:15	12:00~13:00

■年次有給休暇の取得 (令和4年1月1日~令和4年12月31日)

総付与日数 A	総取得日数 B	対象職員数 C	平均取得日数 B/C	取得率 B/A
50,326日	14,074日	1,350人	10.4日/年	28.0%

■育児休業の取得

単位：人

区分	男性	女性
令和4年度新たに育児休業を取得した者	2	23
令和3年度以前から引き続けている者	0	21

■分限処分 (令和4年度)

単位：人

区分	降任	免職	休職	合計
心身の故障の場合	0	0	32	32

■懲戒処分 (令和4年度)

単位：人

区分	免職	停職	減給	戒告	合計	訓告等
法令に違反した場合	0	0	0	0	0	0
職務上の義務に違反し、または職務を怠った場合	0	2	1	1	4	24
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行があった場合	0	0	0	0	0	70

■職員の勤務成績の評定

令和4年度については、勤勉手当の成績率決定に係る勤務成績の評価を実施しました。

■倫理の保持

職員は全体の奉仕者であり、職務は住民から負託された公務のため、職員に注意喚起を徹底しています。
令和4年度は、次の通り文書通知しました。

区分	通知回数
選挙に関する服務規律の確保	1回
倫理の保持	4回

■職員の研修 (令和4年度)

単位：人

区分	内容	受講者数	備考
市主催研修	8講座開催	503	新規採用職員研修、OJT研修ほか
他機関主催研修	宮城県市町村職員研修所	140	階層別研修、専門研修
派遣研修	宮城県派遣など	10	東北経済産業局、宮城県派遣ほか

■健康管理に関する状況 (令和4年度)

単位：人

区分	対象者	受診者数
定期健康診断	全職員(人間ドック受診者を除く)	972
人間ドック	30歳以上の希望者	266
胃がん検診	35歳以上の希望者	143
子宮がん検診	20歳以上の希望者	307
乳がん検診	30歳以上の希望者	319
大腸がん検診	40歳以上の希望者	163
かくたん検査	希望者	39
前立腺がん検査	50歳以上の希望者	62

施設使用料、手数料などが変わります

市では、行政サービスを将来にわたって持続的に提供することと、費用負担の公平性や受益者負担の適正化の観点から、公共施設の使用料、手数料、保育料などについて令和6年4月1日から改定します。改定後の金額など、詳細については市公式ホームページをご覧ください。

公共施設使用料と減免制度について

公共施設使用料

公民館や体育施設などの公共施設の1時間当たりの使用料を、施設維持管理費や減価償却費に加え、各施設の人件費を基に算出して改定します。ただし、激変緩和措置として、現行使用料の1.5倍を上限とします。

また、これまで施設使用料とは別に設定していた、冷暖房料や音響設備(登米祝祭劇場を除く)などの電気機器使用料については、ナイター照明設備など一部を除き、改定後は使用料に含めることとします。

減免制度

施設使用料は、施設の利用者から等しく負担していただくものですが、例外的に、公益性や公共性の高い活動内容で、使用料の負担を政策的に軽減する必要がある場合、または一部を免除することができます。今回の施設使用料の見直しに合わせて、受益者負担の適正化の観点から、減免制度を次のとおり見直します。

▼「登米市公の施設使用料の減免等に関する規則」に規定する減免適用団体および減免割合の変更▼減免適用団体に限らず、無償のボランティア活動のうち、一定の要件を満たす場合は、使用料を免除することができ、規定を新たに追加▼「登米市公の施設の使用料の減免適用団体登録要綱」を令和5年度をもって廃止。(申請受付は令和6年2月末日終了)

▼「問い合わせ」まちづくり推進部まちづくり推進課(行政改革推進係)

☎0220(22)2147



市公式ホームページ(使用料、減免制度)



放課後児童クラブの有料化について

放課後児童クラブは、これまで無料で運営してきましたが、児童クラブを利用する人と利用しない人との公平性の確保などの観点から、利用が有料となります。

利用については、平日、学年始休業日、夏季休業日、冬季休業日

利用区分	利用料の額	
	平日を利用する場合	平日を利用しない場合
平日(月~金)	1月当たり 3,000円	—
長期休業日(月~金)	学年始休業日	1期間当たり 750円
	夏季休業日	1期間当たり 3,600円
	冬季休業日	1期間当たり 900円
	学年末休業日	1期間当たり 750円
土曜日	1月当たり 1,200円	

業日、学年末休業日、土曜日の各区分を選択することができます。

右の表に基づき、利用する区分が増えることに加算されます。ただし、平日と長期休業日を利用する場合は、長期休業日

保育料の改定について



市公式ホームページ(放課後児童クラブ利用料)

少子化対策の一環として、保育料を県内他市よりも低く設定し、子育て世代の経済的負担の軽減を図ってきましたが、保育事業を持続的に実施していくため保育料を見直します。保育料は所得の階層に応じ

02

オリンピック・パラリンピック返還木材を活用したテーブルを総合支所へ設置

東京2020オリンピック・パラリンピックでは、競技会場・選手村などで多くの木材が使用されました。施設の解体後、県内唯一の木材提供自治体である登米市に返還された木材は、オリンピックレガシーとして次世代へ受け継ぐため、活用方法を公募・決定し、この度、返還木材を使用し

た「みんな集まれ(テーブルinチェア)」を、各総合支所へ配置しました。オリンピックエンブレムが焼印された、木のぬくもりが感じられる作品となっています。来庁した際は、ぜひご利用ください。



▼「問い合わせ」産業経済部農林振興課(林業振興係)
☎0220(34)2709

手数料の改定について



市公式ホームページ(保育)

各種証明などの発行手数料と直接搬入ごみの処分手数料を改定します。詳細は、ホームページのほか、総合支所およびクリーンセンターの窓口付近へ掲示しています。

各種証明等発行手数料

▼「対象」住民票の写し▼住民票記載事項証明▼住民基本台帳閲覧▼戸籍の附票の写し▼印鑑登録証交付▼印鑑登録証明▼身分証明▼租税及び公課に関する証明▼租税以外に関する証明

区分	改正後	改正前	適用
許可業者搬入ごみ	140円	80円	重さ10 ^{kg} 当たりの額 ※1 ^{kg} の桁を四捨五入した10キログラム単位の数量とし、10 ^{kg} に満たないときは、10 ^{kg} とみなします
事業者直接搬入ごみ	140円	80円	
一般家庭直接搬入ごみ	70円	50円	

【問い合わせ】環境事業所クリーンセンター ☎0225(76)0102



市公式ホームページ(手数料)

03

カップパーフマラソン開催に伴う交通規制を実施します

第35回カップパーフマラソンの開催にあたり、コース周辺を交通規制します。通行の際は、現場の係員の指示に従ってください。

【日時】12月3日(日)午前9時10分~正午(予定)

【区間】登米総合体育館東側(一関方面(国道342号線))

【問い合わせ】カップパーフマラソン実行委員会事務局(とよまさスポーツクラブ蔵っこ)

☎0220(53)1155




Information
05

市職員募集

共に登米市を支える仲間を募集します

申込期限:12月15日(金)※当日消印有効 第1次試験:令和6年1月6日(土)

試験区分	職種	採用予定者数	受験資格	申し込み・問い合わせ
上級 (大卒程度)	学芸員 (埋蔵文化財)	1人程度	昭和63年4月2日以降に生まれた人で、次の要件をいずれも満たす人 ①学校教育法による大学(短期大学を除く)または大学院において考古学、歴史学またはこれに準ずる分野を専攻し、卒業した人または令和6年3月31日までに卒業する見込みの人で埋蔵文化財の調査についての知識および技能を有する人 ②博物館法に定める学芸員資格を有する人または令和6年3月31日までに当該資格を取得見込みの人	総務部人事課 (人事研修係) ☎0220(22)2145  市公式ホームページ「職員採用情報」

※会場や試験内容など、詳細は市公式ホームページでお知らせします

■募集要項・申込書の入手方法

【ダウンロード】市公式ホームページ「職員採用情報」からダウンロードできます

【郵送での請求】封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、次の2点を同封してください

①宛先を明記した返信用封筒(A4版が入る大きさに120円切手を貼付したもの)

②連絡先(電話番号)を明記した任意の用紙

【市役所窓口】総務部人事課(迫庁舎2階)または各総合支所市民課で配布します(平日/午前8時30分~午後5時15分)

Information
04

契約を結ぶ参考に 農地の賃借料情報

過去1年間(令和4年8月~令和5年7月)の農地の賃借料情報をお知らせします。農地の賃借借契約を結ぶ場合は、この情報を参考に、貸し

手、借り手の双方で協議してください。
【問い合わせ】農業委員会事務局(農地管理係)
☎0220(34)2317

■賃借料情報【田】

【基盤整備地域】
(10㏍当たり、100円未満四捨五入)

地域	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数(件)
迫	13,900	21,000	5,000	126
登米	15,300	18,000	9,000	69
東和	12,500	20,600	5,000	19
中田	12,800	21,000	5,000	517
豊里	14,700	18,000	8,000	112
米山	14,800	20,000	10,000	369
石越	12,900	19,400	8,000	207
南方	13,900	22,000	5,000	344
津山	11,000	11,000	11,000	7
登米市	13,700			1,770

【未整備地域】
(10㏍当たり、100円未満四捨五入)

地域	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数(件)
迫	9,600	15,000	5,000	26
登米	15,200	16,000	15,000	11
東和	12,500	18,000	5,000	55
中田	11,400	18,800	5,000	262
豊里	10,200	15,000	5,000	23
米山	13,400	20,000	7,000	68
石越	8,300	13,000	8,000	85
南方	9,100	15,000	5,000	44
津山				0
登米市	11,200			584

■賃借料情報【畑】

(10㏍当たり、100円未満四捨五入)

地域	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数(件)
登米市	11,600	20,000	3,000	78

※物納の場合は1俵12,000円で計算
※畑は提供できる賃借料情報が少ないため、地域区分を市全体として算出。畑は、田と同額の賃借料と一緒に賃借する場合が多数でした
※特殊な事業の取引は算定対象から除外しています

地域の種まき隊 vol.2

市内各地区で取り組んでいる地域づくり活動を、シリーズで紹介します



にぎわいあふれる
いしのもり

石森ふれあい
センター
集落支援員
佐藤ひろみ

石森は何と言っても石ノ森章太郎先生の出身地。生家と記念館には多くの方が訪れます。

私たちは「創ろう暮らしやすいにぎわいのあるいしのもり」をスローガンに地域づくりを展開中。環境美化や交通安全の呼びかけなどをする「暮らしの場活プロジェクト」と、地域交流を進める「暮らし人つながりプロジェクト」に分かれて活動しています。フードライブや一人暮らし高齢者へのプレゼント配布など、思いやりのある地域として、活動していきたいと思っています。



夢と生きがい
未来にはばたく

登米公民館
集落支援員
及川順子

歴史的建造物や伝統が受け継がれる「みやぎの明治村・とよま」。うなぎや油麩井など、おいしい食べ物もたくさんあります。

歴史ある秋まつり、能や神楽などの伝統芸能を継承していくため、担い手の発掘と育成に取り組んでいます。また、大阪の牛脂ホルモンと登米の油麩をコラボした新名物「油カスうどん」を開発し、活性化につなげたいと考えています。さまざまな事業を通して、たくさんの笑顔に出会えるよう、地域づくりを進めていきたいと思っています。



病院事業だより

令和4年度病院事業会計の決算状況についてお知らせします

■収支決算の概要

院内で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、患者の受け入れを制限せざるを得ない状況もありましたが、感染症患者の診察を最大限継続するなど、地域から必要とされる医療の提供に努めました。

収入は、院内での新型コロナウイルス感染症のクラスター発生による患者数の減少などで、医業収益が4,103万円減少したほか、新型コロナウイルス感染症対応補助金などの医業外収益が2億3,921万円減少したため、病院事業収益は、前年度比3億332万円減の79億357万円となりました。

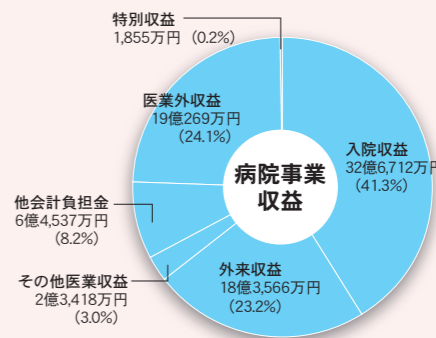
支出は、給与費や材料費、経費などの医業費用が7,084万円減少した一方で、医業外費用などが1,318万円増加したため、病院事業費用は、前年度比5,766万円減の75億3,333万円となりました。

この結果、総収入から総費用を差し引いた当年度純利益は3億7,024万円、2年連続の黒字決算となりました。

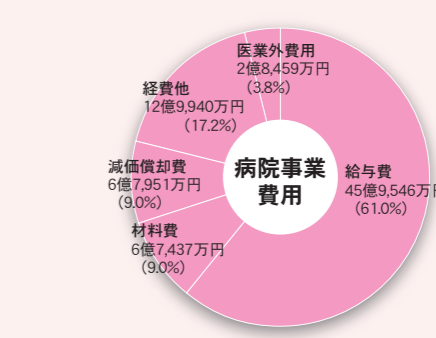
【問い合わせ】

医療局経営管理部経営企画課 ☎0220(21)5030

■登米市病院事業収益グラフ



■登米市病院事業費用グラフ



※ここで示す決算状況は、決算書類の損益計算書を元に作成しており、消費税および地方消費税を除いた額のため、12ページの【表1】会計別決算状況とは一致しません

運動で心と体健康に

豊里町でスポーツ体験会

「第17回登米市スポーツまつり」は10月9日、豊里公民館で開かれ、71人が参加しました。

まつりは、スポーツの楽しさを体感することを目的に開催。ポッチャやモルック、ラダーゲッターなど、計6種目のニュースポーツの体験コーナーや、体組成が測定できる健康づくりコーナーなどが設けられ、たくさんの参加者でにぎわいました。友人と来場した菅原みゑ子さん＝登米町下り松＝は「初めて経験するスポーツでしたが、簡単にできて年齢を忘れて楽しめました。健康測定では数値が良くてうれしかったです」と笑顔を見せました。



ポッチャでは、参加者同士がボールを投げたり転がしたりしながら一喜一憂していました。

芸術文化を次世代に

市民文化祭で成果を披露

「第15回登米市民文化祭」(登米市文化協会主催)が9月30日と10月1日、豊里公民館で開かれました。

展示発表では、書道や俳句、陶芸など13団体が作品を展示。ステージ発表では、2日間で30団体が日本舞踊、民謡、伝統芸能、フラダンスなど、68演目を披露したほか、市民文化祭初となる仙台フィルハーモニー管弦楽団の弦楽四重奏コンサートも催されました。来場した高橋武比古さん＝中田町十字＝は「俳句を出展したので妻と見に来ました。ちぎり絵や絵画など、素晴らしい作品が多く展示されているので、見に来て良かったです」と話していました。



今年は「つなぐ・つながる」をテーマに開催。次世代を担う未就学児や小学生も日頃の文化活動の成果を披露しました。

門出を祝い出発進行

人力車が新郎新婦届ける

「令和登米人力車会」は10月8日、追町の津島神社で結婚式を挙げる佐々木宏吉さんと志保さんを人力車で式場まで送り届けました。

人力車による移動は、新郎新婦からの希望に、同会や登米市神社通り商店会が協力して実現。二人を乗せた人力車が近づくと、沿道からは歓声が上がりました。交通整理を担当した新田修平さん＝登米町辺室山＝は「新郎新婦の新たな門出を祝いたいという気持ちはもちろん、シティプロモーションにもつながると思って協力しました。これからは『人力車の走るまち』をアピールしていきたいです」と話しました。



志保さんは「地域の皆さんのおかげで、一生に一度の思い出に残る結婚式になりました」と感謝の気持ちを述べていました。

技術と物産が大集結

産業フェスティバル開催

「第16回登米市産業フェスティバル」は10月1日、迫体育館とエスファクトリー東北中江公園(迫中江中央公園)で開催され、約1万3千人が来場しました。

体育館内では、市内企業や学校などによる、生産品の展示やものづくり体験などが催されました。屋外には木工体験ブースや電気自動車の展示のほか、特産品の販売や飲食コーナーなどが立ち並び、市の魅力を発信。市内の産業を担う企業や団体がイベントを盛り上げました。家族で訪れた島山卓也さん＝迫町山の上＝は「市内の企業などの製品や取り組みなど、初めて知ることが多く、とても充実しました」と話していました。



電子部品メーカーのロボットによるパフォーマンス。精密な動きを前に、子ども大人も目を輝かせていました。

笑顔満点イモを収穫

幼稚園児と高校生が交流

「サツマイモ掘り交流学習」は10月25日、登米総合産業高校の実習畑で開かれ、同校農業科の生徒28人と、さくら幼稚園の年長組50人が、サツマイモの収穫に汗を流しました。

交流学習は、収穫体験を通して園児と生徒が交流し、農業や自然への興味と関心を深めることを目的に開催。畑から、さまざまな形や大きさのサツマイモが採れるたびに、こどもたちの歓声が上がりました。高橋幸也さん(産業高1年)は、「収穫に園児たちが喜んでくれたのでうれしかったです。栽培したかいがありました」と笑顔を見せました。



手に持ち切れないほど、たくさんの大きなサツマイモを収穫した園児たち。元気な声が響き渡りました。

市の産業振興に寄与

地域おこし協力隊を任命

「登米市地域おこし協力隊辞令交付式」は10月2日、市役所迫庁舎で開かれ、木工芸支援員として、熊本市出身の高田由美さんと名取市出身の松浦秀平さんが任命されました。

本市では、2013年度から地域おこし協力隊員を受け入れており、今回で19人目の採用。二人は、市の農林振興課に所属し、津山木工加工研修施設などでの技術習得と、森林資源の活用やPR活動などに携わります。任期は1年ごとの更新で最長3年間。松浦さんは「登米の地に根ざして、市を象徴する杉の木のように天高く成長していきたい」と抱負を述べました。



高齢化が進む木工芸職人の後継者不足が懸念される中、隊員の二人には新たな担い手として活躍が期待されます。



ぼくとわたしの夢

吉田 心花 さん

よしだ・このか 豊里中1年
豊里町・横町

人を幸せにする職に

私の夢は、まだ決まっていません。今のところ、アニメーターや宇宙関係の仕事など、なりたい職業がたくさんあり、一つに絞ることができません。ですが、私はまだそれで良いと思っています。以前、将来の夢は何かと聞かれると毎回悩んでしまい、早く職業を決めなければと焦っていました。しかし、キャリアセミナーを受けた小学6年生の頃から、その焦りは薄れていきました。職業の講習会が毎年あることを知り、まだ職業について学ぶ機会があると気付いたので、その日から、自分のなりたい職業をゆっくりと決めていくことにしました。中学3年生の頃には、決めたいと思っています。

どの職業を選ぶにしても、学力は大事なので、しっかり勉強に取り組もうと思います。そして、興味のあることや得意なことを見極めて、これから職業を決め、その職業を通じて人を幸せにしたいです。



高橋 喜美雄さん(74)
由美子さん(69)
12月入籍 1976(昭和51)年
豊里町・保手

寄り添い半世紀

北上川のように歩いていく

★出会いは

【由美子】職場の上司の紹介でお見合いしたの。話していて楽しい人だと思ったね。

【喜美雄】初めて会ったとき、落ち着きがあってしっかりした人だと思ったよ。

★結婚当時の思い出は

【二人】新婚旅行で、北海道へ行ったことをよく覚えているよ。雪の多さにびっくりしたけれど、雄大な景色がきれいだったね。

★お互いについて

【由美子】子ども3人を厳しく指導しながらも寄り添って育ててくれた、頼もしい人だよ。

【喜美雄】自分のことを支えてくれて助かってるよ。ありがとう。

★これからしたいこと

【二人】ドライブで東北の道の駅を巡りながら、地域の伝統に触れてみたい。北上川の流れみたい、これからも二人でゆったり歩いていきたいね。

まちの若い衆

橋沼 新 さん(24)

はしぬま・しん 中田町・上沼

★身長と血液型 165センチでB型です。

★現在は 登米市体育協会で働きながら、社会人アスリートとしてカヌー競技で日本1位やオリンピック出場を目指して活動しています。カヌーを初めて体験した小学生の時に、水を切って進む感覚が楽しくて、中学校、高校、大学とカヌー部に所属して続けてきました。こぐ際に体力をかなり使うので、とても疲れますが、それを乗り越えて良い記録を出したときに達成感で満たされるのが楽しいです。たくさんの大会に出場していて、今年10月に開催された国体ではカヤックシングル200メートルの部で5位になることができました。今は来年の3月に実施されるオリンピック日本代表選考会に向けて練習に励んでいます。

★自分の性格 一度決めたことは成し遂げるまでやり抜く性格です。

★休日の過ごし方は 川や海に出向いて釣りをしています。魚が針にかかったときの感覚が楽しいです。

★趣味は 筋トレです。限界を超えたときの達成感が得られることと、カヌーをこぐ上で必要な筋力を付けるために日々取り組んでいます。

★登米市について一言 優しく温かい人が多いので、いつも楽しく過ごせています。



わが家のアイドル

～「わが家のアイドル」を募集～

【応募方法】右のQRコードを読み込み、電子申請してください
※申込状況により、掲載まで数カ月かかる場合があります
【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係)
☎ 0220(22)2147



電子申請QRコード



鎌田 惟月 くん(10カ月)

2022年12月29日生まれ
豊里町・下町
希さんの長男
毎日たくさん笑って、元気に成長していて、家族はたくさん元気をもらっています。



三浦 玲琉 くん(1歳)

2022年10月31日生まれ
南方町・北本郷
一真さんの次男
お兄ちゃんが大好きなれっくん。いつもにこにこでとっても癒やされます。これからもすくすく元気に育ってね。

酒井 杏 ちゃん(6カ月)

2023年5月9日生まれ
迫町・泥内
翔さんの次女

お姉ちゃん、お兄ちゃんに囲まれて毎日楽しいね。いっぱい遊んで元気に大きくなろうね。



佐々木 想矢 くん(4カ月)

2023年6月22日生まれ
南方町・柳沢
優さんの長男

すくすく成長中。パパとお風呂に入るのが大好き。これからの成長が楽しみです。





12月の献血日程

3日(日)、17日(日)、30日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

子ども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

高齢になると、日中の活動量が低下するため、必要とする睡眠量も少なくなりますが、また、眠りが浅くなり、中途覚醒や早期覚醒がみられるなど、十分に眠れないと感じる人が多くなります。不眠は心身に大きく影響するので、睡眠の質を高めるような過ごし方を心がけましょう。

高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

▼睡眠時間は人それぞれ。時間にあまりこだわらない▼眠ろうと意識して時間を決めて布団に入るより、眠くなったから布団に入る▼起床時間は毎日だいたい同じにする▼規則正しい3度の食事と適度な運動を心がける▼昼寝をするときは午後3時よりも前に、20～30分程度までにする
ただし、十分に眠っていても、日中の強い眠気や睡眠中の

の激しいイビキ、足のびくつき、ムズムズ感がある場合は医師に相談しましょう。
■もの忘れ(認知症)相談
気になることや困っていることを相談ください。総合診

12月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3日(日)	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎ 0220(22)6508	ちば歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)6007
10日(日)	米谷病院(東和町) ☎ 0220(42)2007	津山歯科診療所(津山町) ☎ 0225(68)3244
17日(日)	しのはらクリニック(米山町) ☎ 0220(23)7387	フジ歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)7751
24日(日)	佐幸医院(迫町) ☎ 0220(22)7003	はら歯科医院(米山町) ☎ 0220(55)3313
29日(金)	サンクリニック(南方町) ☎ 0220(29)6060 千葉医院(迫町) ☎ 0220(22)3725	ゆうじろう歯科クリニック(中田町) ☎ 0220(23)8785
30日(土)	佐藤医院(豊里町) ☎ 0225(76)3420 新田診療所(迫町) ☎ 0220(28)3398	梅ノ木・歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(23)8805
31日(日)	佐藤医院(南方町) ☎ 0220(58)2058 菅原内科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)0888	グリーンヒルズデンタルクリニック(中田町) ☎ 0220(44)4611

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎ 0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎ 0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎ 0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

石巻市夜間急患センター	
●診療科目	内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで 診療時間など、詳しくは問い合わせください
【問い合わせ】	石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎ 0225(94)5111

12月のこころの相談	
日	場所・受付時間・担当
12日(土)	米山総合支所 13:30～15:30 医師
13日(日)	迫保健センター 10:00～11:00 臨床心理士・公認心理師
医師や臨床心理士などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。 ●迫町域にお住まいの人 迫総合支所 ☎ 0220(22)5554 ●中田・石越町域にお住まいの人 中田総合支所 ☎ 0220(34)2314 ●登米・東和町域にお住まいの人 東和総合支所 ☎ 0220(53)4113 ●米山・南方町域にお住まいの人 米山総合支所 ☎ 0220(55)2112 ●豊里・津山町域にお住まいの人 豊里総合支所 ☎ 0225(76)4113	
登米市民病院小児科救急診療	
●日曜日	受付時間9:00～16:30
●夜間	小児(6歳以上)の診療を希望する場合はご連絡ください 【問い合わせ】登米市民病院 ☎ 0220(22)5511

療医が応じます。相談は事前予約が必要です。

【日時】12月20日(水)午前10時
【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)
【申し込み】お住まいの地域包括支援センター
【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎ 0220(58)5551

認知症サポーター養成講座

認知症の人やその家族を見守り、支え合えるように応援する「認知症サポーター」を養成する講座を開催します。
【日時】12月14日(木)午後1時

妊娠・出産・子育て応援します

子育て支援講座
体を動かしてリフレッシュしましょう。
【内容】子育てワンポイントレッスン、タッチケアなど
【日時】12月13日(水)午前10時30分～11時30分(要電話予約)

【場所】森のくまさん

【申し込み・問い合わせ】森のくまさん
☎ 0220(34)4105

●わくわくマタニティサロン
赤ちゃんを健康に生み育てるための正しい知識を身に付けましょう。パパの参加も歓迎します。

【内容】妊娠の経過・妊娠中の過ごし方、お産のしくみ、呼吸法、マタニティヨガ、マタニティブルーについて
【日時】12月6日(水)午前10時～11時45分(要電話予約)
【場所】迫子育て支援センター

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)
☎ 0220(58)2116

☎ 0220(58)2116

●よりそい・ほっと相談
妊娠中や出産、育児について、個別相談に応じます。

【日時】12月19日(火)午前10時～午後3時(要電話予約)
【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)
☎ 0220(58)2116

お酒やDV、ひきこもりの相談に応じます

●アルコール等依存症家族教室・個別相談
アルコールやギャンブルなどの問題、シングルマザーの子育てなどで悩む女性のための面接相談を開催します。
【日時】12月20日(水)午前10時30分～午後4時(1人約50分)
【相談員】NPO法人ハーティ
仙台女性相談員
【申込期限】12月19日(火)午後3時



泉 陽太くん (迫町西雄)



榊原 さくらちゃん (迫町八幡)



今野 七鳳ちゃん (迫町中江)



伊藤 楓人くん (迫町山の上)



土井 湊心くん (迫町江合)



千葉 七海ちゃん (迫町上舟丁)



櫻井 莉子ちゃん (迫町江合)



熊谷 療ちゃん (中田町表)



村上 達二くん (迫町本田)



中村 莉乃ちゃん (迫町錦東)



千葉 伊菜くん (中田町並柳)



高橋 和菜ちゃん (中田町新橋)



鈴木 玲旺くん (中田町城内)



戸田 進源くん (米山町孤崎)



千葉 悠晴くん (米山町下小路)



大木 志恩くん (米山町下小路)



佐藤 莉央菜ちゃん (津山町黄牛町)



渡部 蓮翔くん (南方町北本郷)



菅原 一華ちゃん (南方町山城)

【相談料】無料(要電話予約)
【申し込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所(母子・障害児) ☎ 0220(22)6118

情報場 Information

催し

4年ぶりに復活 はっとフェスティバル

登米地方の郷土料理「はっと」の祭典、日本一はっとフェスティバルを開催します。
【日時】12月3日(日)午前10時



夜間納税相談窓口 (12月・1月分)

【日時】12月21日(木)
1月25日(木)
午後7時まで
【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

マイナンバーカード 申請サポート

【日時】12月6日(水)、20日(水)
午前9時30分～午後4時
【場所】南方庁舎2階図書室
【予約・問い合わせ】
市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎0220(58)2118

募集

市役所の任期付職員、 会計年度任用職員を募集

● 税務申告相談任期付職員
住民税などの申告相談業務に従事する任期付職員を募集します。
【採用予定人員】10人程度
【任期】令和6年1月4日(木)～3月31日(日)
【受験資格】学校教育法による高等学校卒業または同等以上の経歴があると認められ、公務員などで通算3年以上、税務申告相談などの業務経験がある人
【申込期限】12月11日(月)
【試験】▼1次検査＝書類審査
▼2次検査＝面接(12月実施)

● 会計年度任用職員

令和6年度のパートタイム会計年度任用職員の任用希望者を募集します。

【職種】保育士、児童館・子育て支援指導員、幼稚園講師、看護師、准看護師、運転業務員、一般事務員、事務補助員など
【登録方法】登録申請書を、人事課、医療局、各総合支所に持参するか人事課へ郵送してください。電子申請も可能です
【登録受付】12月1日(金)から開始

※令和6年4月から任用を希望する場合は、12月28日(木)までに登録してください(郵送の場合は当日消印有効)
【任用方法】登録された人の中から選考して決定します

住宅入居者を募集

中田、東和、豊里、石越定住促進住宅は現在随時募集をしています。入居を希望する人は住宅都市整備課まで問い合わせください。
※郵送での申し込みはできません
【申し込み・問い合わせ】
建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎0220(34)2316

● 共通事項

【申込書等の配布】各担当部署のほか、市公式ホームページからダウンロードできます
【申し込み・問い合わせ】総務部人事課
〒987-10511 / 迫町佐沼字中江2丁目6の1
☎0220(22)2145



令和6年度小中学校 講師登録会参加者募集

県東部教育事務所管内の小・中学校に勤務する講師などを募集します。

【日時・対象】①12月25日(月)午前9時～10時 / 小学校講師
②12月25日(月)午後1時30分～2時30分 / 中学校講師
③12月26日(火)午後1時30分～2時30分 / 講師(養護・栄養)、代替栄養職員、事務職員
【場所】県石巻合同庁舎

※詳細は県東部教育事務所のホームページで確認ください
※今年度中の講師希望は随時ご相談ください
【問い合わせ】県東部教育事務所教育学事班
☎0225(95)7096

石越で冬の渡り鳥 観察会を開催

昨年、県内で一番ハクチョウを見ることのできた石越町

高齢者福祉・介護保険 計画(案)への意見を募集

市では、令和6年度から令和8年度を計画期間とする「登米市高齢者福祉計画第9期介護保険事業計画」を策定するため、計画案への意見を募集します。
【募集期間】12月18日(月)～令和6年1月18日(木)
【公表する資料】登米市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画(案)

【公表場所】福祉事務所長寿介護課、各総合支所、各公民館・ふれあいセンター、市公式ホームページ
【提出方法】「高齢者福祉・介護保険事業計画(案)に対する意見」と明記し、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参により提出してください。(様式は自由)▼住所、氏名(団体名)、電話番号を必ず記入してください。なお、電話では受け付けできません

【意見の取り扱い】「個人情報」の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。また、個別の回答はしませんが、意見の概要と意見に対する考え方を取りまとめた上、後日、市公式ホームページで公表します

の公園で、渡り鳥観察会を開催します。

【日時】令和6年1月7日(日)午前9時30分～正午
【場所】石越町海上連親水公園
【講師】日本雁を保護する会長・呉地正行さん
【参加費】500円
【定員】30人(申込先着順)
【申し込み・問い合わせ】石越らしき編集局(千田)
☎090(9749)0419

石巻高等技術専門校 PC基礎科受講生募集

【訓練内容】パソコンを活用した基礎的な事務処理技術の習得
【対象者】ハローワークの受講指示、受講推薦または支援指示を受けられる人
【定員】15人
【訓練期間】令和6年1月26日(金)～4月25日(木)
【場所】JMTTC佐沼教室
【費用】テキスト代約1万2千円(授業料は無料)
【募集期間】11月29日(水)～12月28日(木)
【面接選考】令和6年1月12日(金)
【応募方法】ハローワークに相談の上、入学願書を提出
【問い合わせ】石巻高等技術専門校
☎0225(22)1719
FAX0225(94)7399

【提出先・問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(認定審査係)
〒987-10446 / 南方町新高石浦130
☎0220(58)5551
FAX0220(58)2375
✉choiyukaigo@city.tome.niyagi.jp

DAIYU HOME CENTER 登米中田店
お正月飾り各種
大量入荷しました!!

100円ショップ
好評営業中!
Watts

税抜3,000円
以上お買上げで
毎月8のつく日
毎週土曜日
ポイント5倍

DAIYU HOME CENTER 登米中田店案内図 広告
ウジエスーパーさん
マツモトキヨシさん
JAみやぎさん
登米市立登米小学校
宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検
有限会社 五島電機
登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス 広告
KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設
TEL.0220-22-2415(代)

お知らせ

立地適正化計画の
届出制度が始まります

「登米市立地適正化計画」の策定に伴い、計画区域内で対象となる行為を実施する場合は、着手日の30日前までに市の届出が必要となります。

【対象となる行為】①居住誘導区域外で、一定規模以上の住宅を建築する目的で実施する開発行為や住宅の新築など②都市機能誘導区域外で、誘導施設を建築する目的で実施する開発行為や誘導施設の新築など③都市機能誘導区域内で、誘導施設を休止または廃止するとき

【制度開始予定日】12月26日(火)

※詳細は、市公式ホームページを確認ください
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(都市整備係)
☎0220(34)2316

寒さが厳しさを増し、暖房器具など火を取り扱う機会が増える中、慌ただしさやちょっとした不注意による火災の発生が多くなります。期間中は消防体制を強化し、消防車が警鐘を鳴らしながら出火防止の広報を実施します。また、12月17日(日)午前10時～11時には、イオンタウン佐沼で、火災予防リーフレットや防火啓発グッズなどを配布します。

今一度、身の回りの火の用心を徹底し、火災のない年末年始を過ごしましょう。

【問い合わせ】消防本部警防課(警防係)
☎0220(22)1901

水道管の防寒対策は
お済みですか

●水道管防寒対策
▼凍結防止用ヒーターのコンセントは確実に差し込む▼長期間留守にする場合は、水抜きする▼メーターボックス内は、保温材や発泡スチロールで防寒する
※メーター保温材は12月から水道お客様センターと各総合支所で無料配布します
▼凍結応急手当
凍ったところにタオルなど

ねんきんだより
国民年金保険料は社会
保険料控除の対象です

国民年金保険料は、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除されます。令和5年中(1月1日から12月31日まで)に納付した保険料は、所得税および住民税の申告で全額が社会保険料控除の対象となります。令和5年中の納付であれば、過年度分や追納した保険料も控除の対象になります。控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要ですが、日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発送されますので、大事に保管し、使用してください。家族の保険料を納付した場合は、自身の保険料に加えて控除が受けられます。

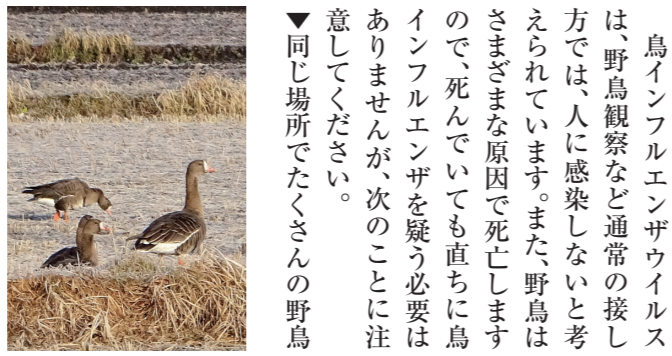
国民年金制度は、税法上有利なだけではなく、老後にももちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料の納め忘れのないよう早めの納付を心がけてください。

【問い合わせ】ねんきん加入者ダイヤル
☎0570(003)004
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎0220(58)2166

をかぶせて、ぬるま湯をかけて
▼蛇口や水道管が破裂したときは、水抜栓を閉めてから修理を依頼する。水抜栓の場所が分からないときは、破損箇所をタオルを巻きつける
※指定給水装置工事業者は、上下水道ホームページで確認するか、水道お客様セ

ンターに問い合わせしてください
※修理費用は、全て自己負担となります
【問い合わせ】上下水道部経営総務課(業務係)
☎0220(52)3311
▼水道お客様センター
☎0120(023)151

野鳥の鳥インフルエンザ
対策について



鳥インフルエンザウイルスは、野鳥観察など通常の接し方では、人に感染しないと考えられています。また、野鳥はさまざまな原因で死亡しますので、死んでいても直ちに鳥インフルエンザを疑う必要はありませんが、次のことに注意してください。

▼同じ場所ですぐさまの野鳥

が死亡しているなどの異常を発見した場合は、担当部署に連絡する▼野鳥の糞が靴の裏や車両に付くと、ウイルスが他の地域に運ばれる恐れがあるため、野鳥に近づきすぎない▼死亡した鳥などは、素手で触らない▼自宅の庭などで野鳥が死んでいるのを見つけた場合には、燃えるゴミとして処分することも可能▼鳥を飼養している場合は、ケージを使用し、野鳥との接触を防ぐ▼家さんの死亡羽数が増えるなどの異常を見つけた場合は、最寄りの家畜保健衛生所に連絡する▼家さん含は衛生管理の徹底に努める
【問い合わせ】野鳥Ⅱ産業経済部農林振興課(林業振興係)

除雪作業に
ご理解とご協力を

市は、降雪の深さがおおむね10センチとなった場合、町域ごとに幹線道路から除雪作業をします。町域全体の除雪が完了するまで時間を要しますので、ご理解ください。なお、除雪作業による自宅付近の雪だまりは、住民の皆さんで除雪していただくよう、ご協力をお願いいたします。降雪や路面凍結によって走行などに支障があると思われる場合は、担当部署へ連絡してください。

【問い合わせ】市道Ⅱ各総合支所市民課、建設部建設総務課(道路河川管理係)
☎0220(34)2365
▼国道・県道Ⅱ県東部土木事務所登米地域事務所(道路管理班)
☎0220(22)2716

とめっこマネーの
払い戻しについて

9月15日で利用が終了した登米市共通商品券「とめっこマネー500円商品券」の払い戻しをしています。

【手続き方法】登米市振興協同組合に、未使用の「とめっこマネー500円商品券」を持参してください。確認の上、その場で現金と交換します
※千円商品券は対象外
【受付時間】午前10時～午後4時(土、日、祝日は除く)
【払戻期限】12月20日(水)
【問い合わせ】登米市振興協同組合(登米中央商工会内)
☎0220(22)3681

登米祝祭劇場
12月のイベント情報

日程	内容	問い合わせ
3 ㊸	●第29回登米市合唱祭 【開演】午後1時 【会場】大ホール 【入場料】無料	登米市合唱連盟 ☎0220(58)2028
9 ㊸	●第25回とめ舞踊 フェスティバル 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1000円	登米祝祭劇場 ☎0220(22)0111
16 ㊸	●第57回宮城県 アンサンブルコンテスト 予選登米地区大会 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】無料	新田中学校 ☎0220(28)2042

※休館日は、12月4日、11日、18日、25日、29日～1月3日です

とめ地域応援商品券の
使用期限が迫っています

7～8月に全世帯へ送付した「登米市とめ地域応援商品券」

<p>人と環境への 新しい優しさを お気軽に ご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
<p>有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8</p>	<p>厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん保育園 TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) 【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688</p>

一日一組限定の特別な空間

萩 セレモニーホール

市民葬祭 誠香社

24時間受付
0220-34-4856(代表)

12月の納税

市県民税	4期
国民健康保険税	7期
介護保険料	7期
後期高齢者保険料	6期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 12月28日(木)

登米市の人口・世帯数

(令和5年10月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			(前月比)
		男	女	計	
迫	7,683	9,386	9,857	19,243	(▲28)
登米	1,741	2,086	2,298	4,384	(▲2)
東和	2,216	2,727	2,777	5,504	(▲9)
中田	5,292	7,360	7,567	14,927	(▲23)
豊里	2,151	3,020	3,058	6,078	(3)
米山	2,790	4,081	4,157	8,238	(▲13)
石越	1,501	2,143	2,155	4,298	(▲17)
南方	2,711	3,898	4,073	7,971	(▲30)
津山	1,113	1,372	1,511	2,883	(▲1)
合計	27,198	36,073	37,453	73,526	(▲120)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和5年10月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R5	R4	増減数
人身事故発生件数	92件	84件	8件
死者数	0人	1人	▲1人
負傷者数	104人	100人	4人
物損事故発生件数	1,061件	988件	73件

※R5年1月からの延べ件数(前年同期と比較)

警察署からのお知らせ

県内では例年11月下旬に初雪が降ります。初雪・初冠雪時は交通事故が多発します。冬用タイヤやタイヤチェーンを準備するなど、早めの冬道対策をしましょう。

10月の災害件数

火災	救急	救助
3件	324件	6件
(56件) (3,346件) (39件)		

令和5年累計

前年同月	1件	268件	2件
------	----	------	----

寒い季節は、寒暖差から血圧が急激に変動し、脳卒中などのヒートショックを引き起こす場合があります。入浴時は特に気をつけましょう。

QRコード:

ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークははさまで発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時まで

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などの相談に、専門知識を持つ支援員が応じます。相談は無料で、秘密は守られます。



「ウィメンズアイ」ホームページ

【相談員】NPO法人ウィメンズアイ女性相談員

【申込期限】12月11日(月)午後4時

【申し込み・問い合わせ】ウィメンズアイ

☎ 080(9256)0035

✉ soudan@womens-eye.net

【日時】12月22日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】開発健次(弁護士)

【相談申し込み】

☎ 0220(58)2117

【相談料】無料

【問い合わせ】市民生活部市民

借金に関する無料法律相談

【日時】12月12日(火)①26日(火)／午前10時～午後4時

【場所】①錦織公民館②上沼ふれあいセンター

【相談料】無料

【問い合わせ】そ・えーる登米

☎ 0220(23)8610

☎ 0220(23)8665

【日時】12月26日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」

☎ 0220(21)1011

障がい者の自立に向けてつとめ相談を開発

障がい者が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、相談に応じます。

【日時】12月26日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」

☎ 0220(21)1011

【相談窓口】市消費生活相談窓口(南方庁舎2階)

☎ 0220(58)2117

【相談時間】月～金曜日 / 午前9時～正午、午後1時～4時

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)

☎ 0220(22)2091

消費生活に関する相談を受け付けています

消費生活相談窓口は、消費者と事業者との間に発生した商品やサービスの契約に関するトラブルなどの相談を受け、解決に向けた助言やあつせんをしています。相談は無料で、専門の相談員が電話か対面での相談に応じます。

【相談窓口】市消費生活相談窓口(南方庁舎2階)

☎ 0220(58)2117

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)

☎ 0220(22)2091

寄付

ご寄付いただき、ありがとうございます。ごさいました。(9月受納)

- 株式会社メデイラック様 / 錦織小学校用・自走式エンジン芝刈機1台、センサーライト防犯カメラ1台(9月6日)
- 市外在住個人(匿名)様 / 市内児童館、児童クラブ用・児童用書籍29冊(9月14日)
- 辰巳会様 / 登米総合支所用・介護福祉用車椅子3台(9月28日)

自主作品の販売会「よつ葉マーケット」

市は、障がいのある人が、生活訓練や作業活動を通じて、社会とのつながりを保てるよう、市内2カ所の障害者地域活動支援センターを運営しています。中央障害者地域活動支援センター(よつ葉ハウス)では、毎月1回、センター内で自主作品の販売会を開催しています。クラフトバッグや小物入れ、メモ帳、ストラップやマグネットなどを販売していますので、ぜひ、お立ち寄りください。



税金に関するお知らせ

●インボイス制度説明会・登録要否相談会

佐沼税務署では、事業者を対象に消費税のインボイス制度説明会および登録要否相談会を開催します。登録要否相談会は、インボイス制度説明会後に引き続き開催します。

【日時】①12月14日(木)②19日(火) / 午後2時～3時30分

視覚障がい者の訓練会を開催

視覚に障がいのある人が家庭生活や社会生活を円滑に送ることができるよう、訓練会を開催します。障害者手帳の所持は問いません。

【日時】12月20日(水)午前10時～正午(事前申込不要)

【場所】迫公民館(大会議室)

【内容】個別相談、福祉機器の展示と紹介

【問い合わせ】宮城県視覚障害者福祉協会

☎ 022(257)2022

☎ 022(293)9135

【日時】12月22日(金)、1月26日(金)、2月28日(水)、3月28日(木) / 午前10時～午後1時

【場所】中央障害者地域活動支援センター(よつ葉ハウス) / 迫町佐沼字錦108

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)

☎ 0220(58)5552

【場所】佐沼税務署(1階会議室)

【対象者】①主に消費税の課税事業者②主に消費税の免税事業者

【定員】各10人(先着順)

※開催日の1週間前までに申し込みください。定員になり次第、受付を終了します

●税務相談は専用ダイヤルへ

税務署は、国税に関する相談窓口を開設しています。

▼国税相談専用ダイヤル

☎ 0570(00)5901

▼インボイスコールセンター

☎ 0120(205)553

また、税務署窓口で面談による相談を、毎週、月曜日と木曜日に受け付けています(確定申告時期を除く)。窓口相談は事前予約が必要です。

●共通事項

【申し込み・問い合わせ】佐沼税務署①法人課税部門

☎ 0220(22)2639

②個人課税部門

☎ 0220(22)2612

交通事故の損害賠償問題無料相談

自動車事故に関する損害賠償問題の紛争解決を、弁護士が中立公正な立場から無料でお手伝いします。電話で予約をしてください。

【受付時間】午前9時～午後5時

相談

QRコード:

県公式ホー ムページ「J」 ターン 就職支援」

☎ 022(216)5001

✉ jummyagi@psona.co.jp

女性と女の子の相談窓口

家族や友達、仕事や生活のことなど、安心できる場で話してみませんか。一人で抱え込まず、相談してください。

【日時】12月12日(火)午前10時～午後2時(要電話予約)

【場所】石巻保健所登米支所

【相談料】無料

☎ 0220(58)2118

「交通事故紛争処理センター」ホームページ

【相談・問い合わせ】交通事故紛争処理センター仙台支所

☎ 022(263)7231

ン就職の相談・求人紹介・書類添削・面接対策などさまざまなサポートをしています。

また、県内での就職活動(インターンシップを含む)の際に、移動にかかる交通費や宿泊費の補助が受けられます。補助額は、1人4万円までで、同一年度内は上限額に達するまで何回でも申請できます。

※予算額に達した場合に、受け付けを終了することがあります。

【問い合わせ】みやぎIJUターン就職支援オフィス

☎ 022(216)5001

人も、会社も、もっと元気に!

中退共済

◆掛金の一部を国が助成
◆掛金は全額非課税。手数料も不要
◆外部積立型なので管理が簡単
◆パートさんの加入もOK

詳しくはホームページへ
中退共 検索

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

ときめき人

Tokimeki bito



木星に衝突する 隕石を捉えた アマチュア天文家

登米町・前小路出身

清野 和裕さん

せいのかずひろ
1950年生まれ 血液型/O型

Profile

仙台市在住。実家のある登米町で天体観測と家庭菜園をしながら、こどもたちに星の魅力を伝えるイベントも開催している。



木星に隕石が衝突する瞬間

8月29日、アマチュア天文家の清野さんが、木星に隕石が衝突する瞬間の撮影に成功した。

登米町で生まれ育ち、幼い頃から星に興味があったと話す清野さん。「中学生のときは、山で『池谷・関慧星』を撮影したり、友人や先輩と天文同好会を設立したりと、星の観察や探求に夢中でした」と当時を振り返る。社会人時代は多忙で天体観測から離れていたが、定年退職を機に登米町を拠点に再開した。初めは、街路灯の光や障害物の少ない田園などに出向いて観測していたが、より適した環境で星を観るため、山の上に「星の観測所」を設置。「時間を忘れて、一晩中夢中になります。特に、ほうき星が好きで、緑や青などのきれいで澄んだ光を放つものなど、自然が創り出す神秘的な現象

には驚かされます」と天体観測の魅力を語る。

「8月29日に焦点を当てていた惑星が偶然木星でした。知人から木星に巨大な隕石が衝突したと聞き、撮影していた映像を見返すと、白い閃光がはっきりと映っていて、後から、過去最大規模のものだったときはうれしかったです。天候や気流の状態が悪く、観ることのできなかつた熱心な観測者が多くいる中で、私が撮影できて恐縮です」と謙虚な姿勢を見せる。

「好きなことを続けてきたから、奇跡的な瞬間に出会えました。これからの人生を歩む皆さんは、いろいろなことに興味を持ち、豊かな人生を歩んでほしいです」と星に願いを込め、神秘的な瞬間と出会うために今夜もレンズをのぞく。

編集後記

▼サツマイモ掘りで、園児たちが持ち上げられないほどの大きさに驚いて、そんな園児たちを見て高校生も笑顔になっていたのが印象的でした。おいしそうだと食べることはかなり考えている私をよそに、園児と高年生の「採れたー」と収穫をよるこぶ声が秋晴れの空に響いていました。(高橋)

▼清野さんを取材。たくさん星や宇宙に関する話を聞きました。星の光は白や青などの落ち着いた色しかないと思っていました。が、緑の光を放つ慧星や赤い光を放つ星雲など、宇宙が色とりどりの光にあふれていることに驚きました。わくわくするお話があり、どうもありがとうございました。(木戸浦)

▼「11月号の表紙の写真にほっこり。これからも広報を楽しみにしています」とのお便りをいただき、うれしすぎて小躍りしてしまいました。思いを言葉で伝えることの大切さを改めて教えてもらった気がします。(渡邊)



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報などを配信)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>



登米市公式 LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>